

## 四国圏広域計画骨子（素案）への主な意見

1. 四国の強み、弱みを分析し、目標、施策などに展開をすべき。
  - ・分野別に課題を整理し、取り組み方針をまとめるべき
  - ・現状把握で漏れがな様に分類し「SWOT分析」→「課題抽出」→「目標」→「プロジェクト」で整理すべき
  
2. 基本方針、目標について
  - ・目標については、目指すべき四国の明確な将来イメージが見えるように書くべき。
  - ・重要なことは、地域資源を活かし、独自性を発揮して、地域としての競争力を高めていくこと。
  - ・自立、相互補完の意味についての精査をすべき。
  
3. 四国が島国であることについて
  - ・四国が小さな一つの島であることは、四国の特徴、課題においてどのように捉えるべきか。（小さな島国という認識は閉鎖的でネガティブな印象を与えろという意見もあるが、小さな島国であることが、圏域の一体性にもつながり、他の圏域との大きな違いであるという意見もある）
  
4. 中山間地域等取り扱いについて
  - ・中山間地域等をどのように捉え、四国全体として中山間地域等の条件不利地域を今後どうしていくのか。
  - ・都市部の活力向上がない。項立てした方がプロジェクトが出るのではないか。